

※本リリースは京都大学記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会に配信しています。  
※日本放送協会大阪放送局からも同内容のリリースを配信しています。

## NEWS RELEASE



2023年3月30日

報道関係各位

学校法人立命館

### 学校法人立命館と日本放送協会大阪放送局が 連携・協力協定を締結

～公共放送の知見やデジタル技術と大学教育・研究を繋げ、未来の価値を創出～

立命館大学などを運営する学校法人立命館(京都市中京区、理事長:森島 朋三、以下立命館)と日本放送協会大阪放送局(大阪市中央区、大阪放送局長:小池 英夫、以下 NHK 大阪放送局)は、両者の有する人材や知識、情報面での資源を連携させ、教育・研究の一層の高度化ならびに新たな社会連携の枠組みの構築を目指し、2023年3月30日(木)、連携・協力に関する協定を締結いたしました。

立命館は、「自由と清新」を建学の精神として、2030年までのビジョン「挑戦をもっと自由に」を掲げ、教育研究活動により、未来の社会と地域文化の創造に寄与していくことを目指しています。

NHK 大阪放送局は、安全・安心を支える公共メディアとして、地域の課題解決や活性化に貢献することで地域社会の発展に寄与していくことを目指しています。

この連携を機に、両者の相乗効果を発揮させ、地域社会の活性化および将来必要とされる人材の育成に貢献するため、両者で協力してまいります。

#### 【連携・協力協定の主な内容】

- (1) 教育、人材育成・人材交流に関すること
- (2) 学術・研究に関すること
- (3) 地域の社会的課題の解決に資すること
- (4) 教育・研究における放送番組等の活用に関すること
- (5) 公共放送の理解促進に資すること



(左から)小池大阪放送局長、森島理事長

#### ■森島 朋三 学校法人立命館 理事長のコメント

2024年4月に情報理工学部、映像学部の2学部が大阪いばらきキャンパスに移転し、立命館は教学・研究分野で新たな展開を目指します。デジタル技術や映像技術、メディア・芸術表現などの研究・人材育成をより高度化するため、NHK 大阪放送局との協定は大きな推進力になります。

#### ■小池 英夫 日本放送協会 専務理事 大阪放送局長のコメント

あらゆる場所で放送コンテンツを含む様々な映像にアクセスできる時代になりました。一方、情報の収集先が限られると、フィルターバブルやフェイクニュースの問題につながる可能性が指摘されています。学生のみなさんには今回の連携を機にNHKのコンテンツに触れてもらい、NHKを含む多様なメディアからバランスよく情報を集めるきっかけにしてほしい、そして、NHKのファンになってほしいと考えています。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

##### ■学校法人立命館

広報課 担当:池田 (TEL:075-813-8300)